付属資料

「谷中霊園再生のあり方について」中間のまとめに対する都民意見

平成 17 年 3 月に「谷中霊園再生のあり方について」中間のまとめを発表した後、都民の皆様から 49 件のご意見をいただきました。いただいたご意見については、極力、今回の答申に反映させていただきました。ここでは、意見の概要を紹介します

【「基本的な考え方」について】

〔主な意見〕

(区部霊園再生のあり方)

- ・ 霊園の役割は何かと言う原点に立ち戻り検討する必要はないでしょうか
- ・ 本来霊園は先祖を祭る神聖な場所なので、一般公開を検討するのであれば利用者に迷惑が かからないようにお願いする

(同様意見計5件)

〔その他意見〕

- ・ 家族関係も、墓に関する意識も多様化しているので、谷中霊園は多様化する都民の願いを かなえてほしい
- ・ 墓地という開発抑止力を最大限生かすべき
- ・ 明るく安心できる、都民の憩いの場であってほしい

【「再生方針」について】

[主な意見]

(緑の重要性)

- ・ 再生方針には「自然環境の保全」を重視してほしい
- ・ 自然や緑については歴史的価値ともに、地域で愛着が持たれていることも重要
- ・ 谷中霊園が、地域の中で生態系の一環をなしている意味を十分把握してほしい

(同様意見計6件)

〔その他意見〕

- ・ 防災拠点としての位置づけも必要
- ・ 再生方針の根拠を明確にする必要がある
- ・ 5 つの再生方針を総合化した姿を提示すべき
- ・ 下町の気風を残す谷中の地域社会を再生方針において考慮すべき
- ・ 単に「静謐な空間」ではなく空間の特性としてどう考えるのか、「墓地」としての空間特性 をしっかりと把握することが重要

【「再生に向けた取り組み」について】

〔主な意見〕

(緑・自然)

- ・ 地域景観として親しまれている樹木の保全を考えていただきたい
- ・ 巨樹などの保護を行うなど、緑化面積を減らさない、現状の生態系を最優先する緑地保全 計画を望む
- ・ 子どもたちにとって身近な自然とのふれあいの場であることを望む
- ・ 谷中霊園の緑には井戸・地下水の涵養、気温調整、防災効果、子どもの遊び場等多彩な効果があるので緑地として保全してほしい
- ・ 動植物の生態系を守るため農薬をまかないでほしい

(同樣意見計18件)

〔その他意見〕

- ・ 管理しやすさと経済効率を重視した整備をしないでほしい
- ・ 著名人のお墓に回遊式の一覧可能な屋外博物館のような役割をもたせる
- ・ 携帯電話を利用した解説ポスト、食事のできる施設等の設置や、他の歴史的施設との連携、 休養施設の工夫等が必要
- ・ 広場を新たに設けるのではなく、桜並木を中心に安全対策をお願いする
- ・ ちょっと休憩できるように、ベンチの設置を望む
- ・ 無縁となった墓地は震災の際の避難スペースにすべき
- バリアフリー化をお願いする。
- ・ 現在霊園利用者は花見の時のゴミ捨て等マナーが悪く、治安も悪い。再生の際はこれらを 解決してほしい。
- ・ 案内等ソフト的な事業強化も必要
- ・ 名工の石碑等歴史的資源を大切にすべき
- ・ 新しい花の名所づくりやガイドツアー等地域的魅力を高めていくことも必要

【「再生を都民・地域と進めるために」について】

〔主な意見〕

(地域の声の反映)

- ・ 地域住民の意見をおおいに取り入れるべき
- ・ 台東区も含めたまちづくり事業をお願いする
- ・ 有識者へのヒアリングや地域・都民・来訪者からのアンケート、ワークショップ等もお願いする
- ・ 審議会等検討委員の中に地域の代表も入れていただきたい
- パブリックコメントの期間が2週間は短すぎる

(同様意見計8件)

(五重塔について)

- ・ 地元では再建の機運があり、ライトアップで夜空に再現するイベントが行われたこともありました
- ・ 五重塔の再建について、財源確保や都民、寺院、地域の合意などを十分考慮した上で前向 きに検討してもらいたい
- ・ 五重塔の再建の声を多く聞きますし、再建を模索する動きや学習会等も多く行われています
- ・ 谷中の町の活性にとって五重塔の再建は大きなシンボルになります
- ・ 五重塔跡地の計画の前に五重塔についての審議が必要

(同様意見計12件)

(谷中の風情を活かす)

- ・ 谷中地区の歴史と風情を感じるようなデザインが必要
- ・ 谷中は古くからの寺町で多くの文化人も住んだ町なので、文化的ゆかりの地のネットワー クを考慮してほしい
- ・ 歴史的な重層を感じる風情が再生によって喪失しないようにしてほしい
- ・ 谷中霊園はお墓と緑や自然な風景が調和している。墓の整備により風景が壊れないように してください
- ・ 谷中霊園にある昔をしのばせるものは観光・文化紹介のポイントにしてほしい

(同様意見計13件)

【「再生のために用いる制度・手法」について】

〔主な意見〕

(墓所の供給)

- ・ 大型な合葬墓地の設置により、より多くの人が使えるようにしてほしい
- ・ 多額の費用を要せず生活地の近くに眠れる工夫を望む
- ・ 霊園内の空いている場所を早く公募してほしい
- ・ 近くに身内の骨があれば数多くお参りにいける
- ・ 大きなドーム等をつくれば何百人も散骨できる

(同樣意見計14件)

〔その他意見〕

- ・ 自然資源を残しながらの全面改葬、区画の整理が不可欠
- ・ 霊園再生により、霊園そのものの位置付けが新しくなるので、条例等について、新しい位 置づけに基づく、使用者、利用者に対する規制、誘導等の制度改革が必要になると思いま す
- ・ 迷路のような区画はそのままにしてほしい
- ・ 墓の整備が利益追求のため高密度にならないでほしい
- ・ 最近は墓地のあり方も家単位から個人単位に変わっている、運営方法や姿形の前に今後霊 園は家単位利用にするか全体利用にするかを議論していただきたい。
- ・ヨーロッパ形式の、散骨エリアやバラの木の下の散骨等の検討をお願いする